



日本共産党和歌山市議員
南畑 さち代



姫田・井本・中村・南畑・坂口・森下市議
市役所本庁14階ロビーにて

2021年 今年も よろしく お願いします。

日本共産党

こんにちはは市会議員
南畑さち代です

No.95
2021.1.24
連絡先
453-7758

IR(カジノ)誘致の地元同意の可否 2022年2月議会で採決に

新しい年を迎えましたが、新型コロナウイルス感染拡大に歯止めがかかりません。緊急事態宣言の対象は東京、福岡、大阪、京都など11都府県となっています(1月13日時点)。菅政権は国民に様々な要請をする一方、医療機関への減収補填やPCR検査の徹底拡充、休業・時短要請と一体の補償といった積極的な対策が行われていません。その上に特措法

6月定例市議会で提案されていたIR誘致の地元同意の可否を市議会で決めるための条例案が12月10日に開かれた「IR誘致に関する特別委員会」で審査した後、12月14日に全会一致で可決しました。

なく、広く市民の声を聞くべきだと主張。ひめだ高宏議員は市側提出の資料に基づき質問。この条例に基づき地元同意の可否は2022年2月定例市議会で採決される予定です。

改定で営業時間短縮要請などに従わない場合罰金を科す。入院勧告に従わない感染患者に懲役刑や罰金刑を科す。患者受け入れの勧告に従わない病院の名前を公表するなど次々と罰則や社会的制裁を持ち出す菅政権。共産党は「そんなことをすれば倒産・廃業促進策になりかねない。十分な補償、積極的な感染抑制策は政治の責任。撤回すべきだ」と考えます。今年必ずある総選挙は野党統一で何としても政権を交代させましょう。今年もよろしくお願ひ申し上げます。



平井メガソーラー 県 不認定も 規模縮小して、計画書を再提出
1月8日、県が和歌山太陽光合同会社に対して、平井太陽光発電事業計画の県条例に基づく認定をしない旨の通知をおこないました。また、同時に知事は林地開発許可申請について、許可しない旨を通知しました。
審議会が昨年3月開かれた際の求められた回答がなかったのか注視していましたが、県のホームページによると、災害の発生等の防止に懸念があり、安全を確認で

市会議員団の日々の活動をホームページやツイッターでお伝えしています。
パソコン・スマホで「日本共産党和歌山市議団」と検索して、ご覧ください。

【2021年1月】和歌山市社会保険推進協議会

和歌山市国保学習会

国保料、高いのはなぜ?
運営が和歌山県になっているけど財政は?
和歌山市独自の減免制度の確立は?
払える国保料に!

日時 1月 30日(土) 午後 1時 45分～
会場 和歌山市勤労者総合センター6階文化ホール
講師 寺内 順子さん (大阪社協事務局長)

和歌山市社会保険推進協議会 〒641-0012 和歌山市紀三井寺 811-5 和歌山民区連内 TEL073-441-5090

審査逃れの計画です。許可対象からはずれることになることから一層の住民の厳しいチェックが必要です。引き続き頑張りましょう。
しかし、12日、和歌山市の環境政策課から同事業者が新たに事業区域面積を24.982haに縮小し、事前協議書を提出したと同日報告がありました。

楠見中 紀の国大橋 深夜の騒音対策を

1月14日、紀の国大橋近くの楠見中に住む住民有志でつくる「紀の国大橋の騒音対策を求める会」代表・北谷静生氏が騒音問題で近畿地方整備局・和歌山河川国道事務所に要望書を提出しました。

紀の国大橋の楠見中地域にあるコンクリートと鉄鋼部分のつなぎ目を深夜車が通行する際、雷のような大きな音が発生し、騒音で眠れないと相談が寄せられました。紀の国大橋の管轄は近畿地方整備局・和歌山河川国道事務所です。現状を伝えると

「粟地域にも同様の声があり、サイレンサーボックスを設置する計画となっている。効果を見て対応する」と回答、その後楠見中にも2020年3月に設置されました。しかし、その効果はあまり感じられないとの声です。



要望書を提出する北谷静生氏

サイレンサーボックス設置場所



市消防団・楠見分団上部付近

昨年11月9、10日、和歌山市環境政策課に測定を依頼し、結果は夜10時から明け方6時迄のどの時間帯も52デシベルを超えており、最高値は59.6です。夜間の環境基準は65デシベルで基準内ですが真夜中も騒音が続いており安眠できないのは当然だと思えます。深夜の紀の国大橋の楠見中ジョイント部分の騒音の改善と車輛通行量及び騒音の測定を様々な環境下で実施してもらいたい等を要望しました。

核兵器禁止条約発効 歴史的な1月22日!

今年1月22日、歴史的な核兵器禁止条約が発効されました。

10日、はたちのつどいが和歌山県民文化会館で開催され、会場付近で実施された原水爆禁止和歌山県協議会の街頭宣伝に参加しました。



新成人に訴える私(南畑)

2017年国連で採択された核兵器禁止条約は、核兵器を違法とし、国際社会の規範として核兵器の開発、実験、製造、貯蔵、使用などあらゆる活動が禁止されま

す。被爆者が待ち望む核兵器のない世界の実現が大きく前進したのです。

しかし、日本政府は唯一の戦争被爆国でありながら核兵器禁止条約に背を向けています。昨年の10月29日、被爆者をはじめ瀬戸内寂聴さんや山田洋次監督、音楽家の坂本龍一さんなど126氏およびかけにより「唯一の戦争被爆国の政府として核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」がスタートしました。新成人の方々にこの署名の協力を訴えました。

葛城修験 シンポジウム開催



2月6日(土)午後1時半から葛城修験のシンポジウムが開催されます。主催は葛城修験日本遺産活用推進協議会主催です。市長は副会長です。会場は県民文化会館大ホール。参加しませんか。

無料生活法律相談

日時：2月5日(金)午後6時~7時
会場：河西診療所組合員ホール
(変更の場合あり)
申込：南畑さち代まで

無料生活相談

日時：毎週木曜日、午前10時~12時
(電話での相談は常時行っています)
会場：南畑さち代生活相談所
Tel. 073-453-3418、453-7758 (自宅)
和歌山市善明寺411-4

相談実施中は看板を出しています

お問い合わせは、南畑さち代まで
Tel. 073-435-1113 (日本共産党市議団室直通)

2020年12月の法律・生活相談件数
生活保護：1件、介護：1件、年金：1件、その他：2件